

Ⅰ コンセプト ～ガイダンス施設がめざす姿～



世界遺産－百舌鳥古墳群と出会う

「古代日本・百舌鳥野への招待」

荘厳な巨大王墓を頂点に編成された古墳群－。
それは、わが国のはじまりの姿をあらわすものです。
人類史上、比類なきわが国の古代の世界へと、
すべての人びとを誘います。

Ⅱ 整備の基本方針／導入機能

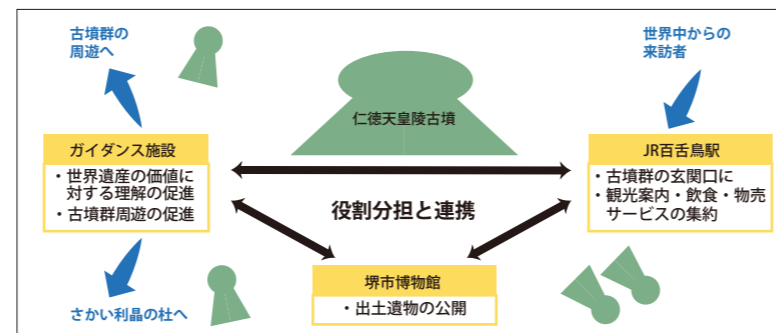
- 学び** ≫ 体験機能
百舌鳥古墳群の往時の姿を再現して、来館者が古代日本の世界を体験できる機能
- 交流** ≫ 交流機能
専門家を招いたワークショップ・セミナー・シンポジウムの開催や市民活動の成果の発表など多彩な交流ができる機能
- 周遊** ≫ 周遊支援機能
古墳群周遊を楽しむための情報、周遊プログラムなど快適な周遊に必要なサービスを提供する機能
- 景観** ≫ 壮大な仁徳天皇陵古墳を体感する景観を形成
緑豊かな敷地環境と建築が一体となった魅力ある景観を形成

Ⅲ 基本的事項

- 1) 位置**
仁徳天皇陵古墳の西側に隣接して立地
旧大阪女子大学跡地（堺市堺区大仙町）を計画地とする
- 2) 面積**
約 1.5ha ※都市計画大仙公園用地を含む
- 3) アクセス**
JR 百舌鳥駅より約 0.9km 阪神高速 15 号堺線堺出入口より約 3km
- 4) 用途地域等**
第一種中高層住居専用地域／大仙風致地区／高度地区（第二種）

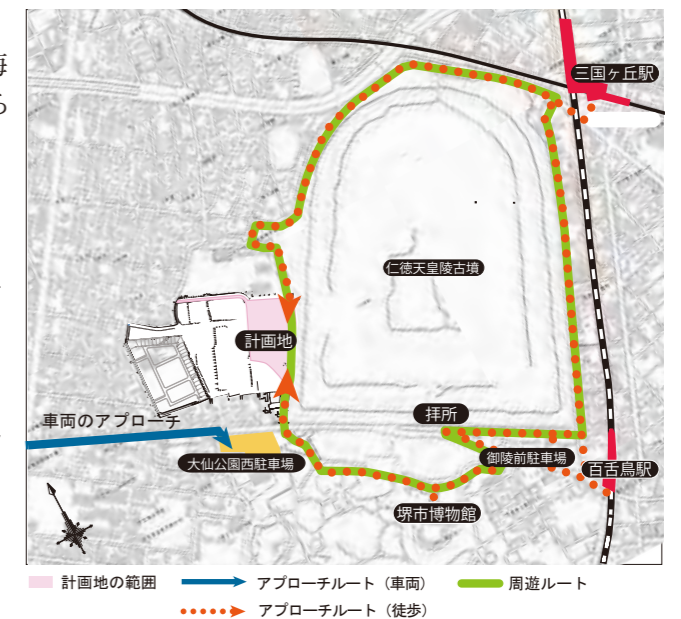
Ⅳ 周辺都市機能との役割分担と連携

- 1) JR 百舌鳥駅周辺における拠点機能との役割分担と連携**
・百舌鳥駅前に観光案内・飲食・物販等の便益機能集約
- 2) 堺市博物館との役割分担と連携**
・本施設は世界遺産の価値理解に特化、堺市博物館は出土遺物の公開
- 3) さかい利品の杜との連携**
・さかい利品の杜への周遊案内を行い、堺環濠都市への回遊性向上をはかる



Ⅴ 施設へのアプローチ

- 1) 歩行者**
JR 百舌鳥駅、JR・南海 三国ヶ丘駅の両方からのアクセスを想定
- 2) 車両**
府道深井畑山宿院線を西側からアプローチ
- 3) 駐車場**
既存の大仙公園西駐車場を区域外駐車場として活用

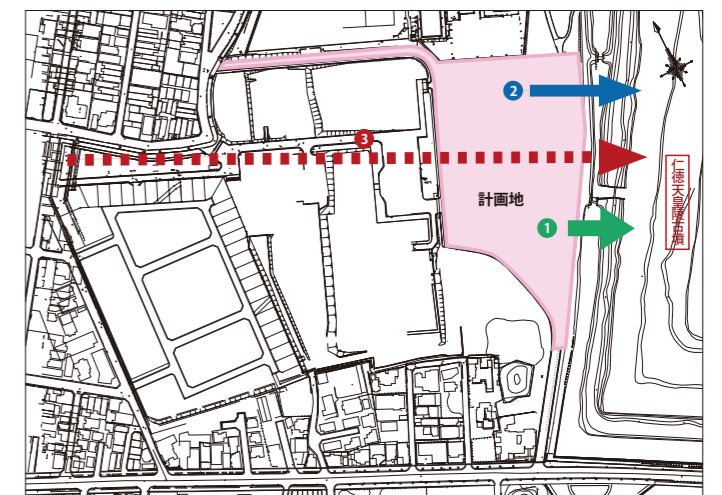
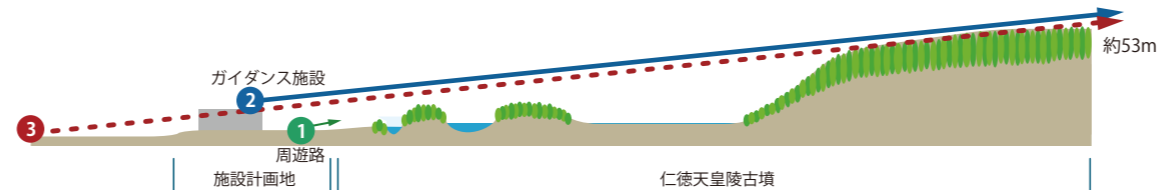


Ⅵ 土地利用方針

- 1) 周辺状況への配慮**
・大仙公園と一体的な緑空間の創出や公園利用者の利便性を考慮した土地利用
・隣接する学校等に配慮した土地利用
- 2) 現況土地利用への配慮**
・周辺住民の生活動線として利用されている旧大阪女子大学通路を活かした土地利用
・桜並木等の既存樹木を活かした土地利用
- 3) 現況地形への配慮**
・ひな壇状の現況地形を大きく変更することのない土地利用

Ⅶ 仁徳天皇陵古墳への眺望

●仁徳天皇陵古墳を体感する3つの眺めを実現



Ⅷ 施設計画

●諸室構成 (想定)

合計面積 4,000㎡ 公開エリア面積の計 2,600㎡ (65%) 非公開エリア面積の計 1,400㎡ (35%)

エリア	ゾーン	面積㎡	備考
公開エリア	共用ゾーン	900	エントランス/トイレ/通路/階段/ロビー/EV
	体験ゾーン	1,050	視聴覚室/体験展示コーナー/展望ラウンジ/展望デッキ (屋上・屋外)
	交流ゾーン	600	交流センター/団体用多目的室/会議スペース
	周遊支援ゾーン	50	情報コーナー
小計		2,600	
非公開エリア	管理事務所ゾーン	450	管理事務所/ユネスコ「アジア太平洋無形文化遺産研究センター」
	バックヤード	950	トイレ/通路/階段/EV/機械室
小計		1,400	
合計		4,000	

Ⅸ 管理運営計画

●管理運営計画の基本方針

- ①展示内容の定期的な更新
- ②利用者ニーズの反映
- ③事業間の効果的な連携
- ④多様な主体の参画

●入館料金 無料とする

●管理運営方式 指定管理者制度の導入を基本とする

Ⅹ スケジュール・整備費の考え方

●ガイダンス施設のオープンは平成31年度末を目標

平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	基本設計・実施設計			
			整備	

●整備費の考え方

- ・建築費20億円程度 (展示費用は除く)
- ・国費 (社会资本整備総合交付金等) の確保に努める
- ・市民、企業などから寄附を募り、展示を含む整備費全体の財源とすることで、本施設が真に市民参画による百舌鳥古墳群を活かしたまちづくりの活動拠点となることをめざす

Ⅺ 展示コンセプト/展示テーマ



●展示コンセプト

「よみがえる古代日本・百舌鳥野の姿」

●展示テーマ

主要テーマ①

世界遺産の価値 (評価基準 iii)
 世界に類のない被葬者の
 政治的階層性をあらわす古墳群

主要テーマ②

世界遺産の価値 (評価基準 iv)
 わが国独自の巨大王墓

補完テーマ①

東アジア世界との交流
 新技術・生活様式の導入
 (百舌鳥古墳群築造の時代背景)

補完テーマ②

世界の王墓比較
 世界の王墓と
 仁徳天皇陵古墳

Ⅻ 展示ストーリー/展示内容及び展示手法例

